

楽窓Ⅱ 取付施工説明書

【2枚建
4枚建用】

880-96301

このたびは、「楽窓Ⅱ」をご採用いただき、誠にありがとうございます。

●**施工の前に**
商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。

●**施工の後に**
『取扱い説明書』をお施主様にお渡しください。

障子の取扱いとお願い

- 障子は左右のたて枠をしっかりと支えて持ってください。
- 片側を支点にして持ち上げないでください。
- 横にして、たて枠の片側のみを持たないでください。

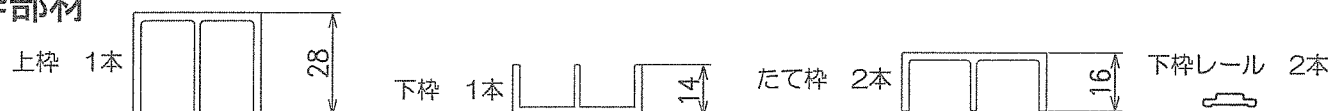
施工前に確認してください

本製品の最大重量は約30kgとなります。取付面の木額縁が製品重量を支えられる事を確認してください。支えられない場合、障子脱落の可能性があるため、木額縁を木ネジや造作材などで補強を行ってください。

■ 同梱部品

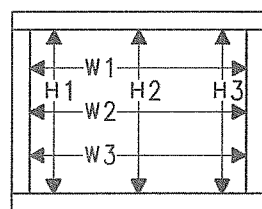
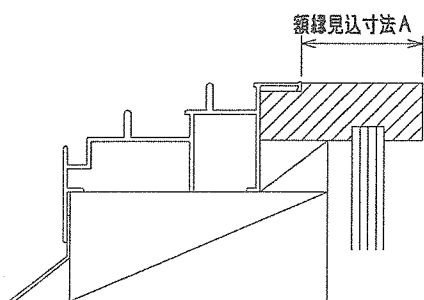
品名	丸木ネジφ3.8×25	皿木ネジφ3.5×20	スペーサ	ワッシャ	外れ止め金具	エプトシーラー (スポンジ状テープ)
姿図						
2枚建	7~15	14~50	4	4	1	0
4枚建	18~24	22~58	8	8	2	1

■ 枠部材



1. 開口部の確認

- 1) 額縁見込寸法Aを測ってください。楽窓Ⅱの見込寸法は40mmです。
- 2) 開口部W1~W3、H1~H3の最低3ヶ所を採寸し、最小寸法をW、H寸法としてください。

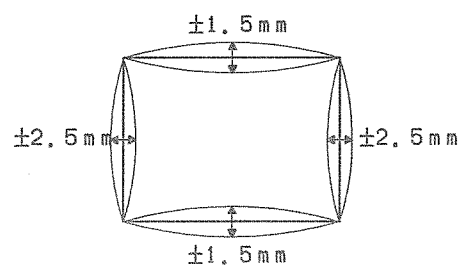


ポイント

- 施工時に隙間がある場合は、シーリング材で塞いでください。
- 開口部のたわみ量が範囲を超えている場合は、枠との間に隙間調整材を使用してください。その際に出来た隙間は、シーリング材（別途手配）で塞いでください。

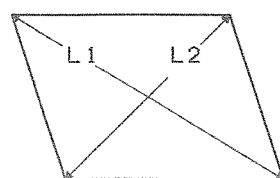
○外窓のクレセントの回転軌跡、召合せ枠の見込寸法を確認し、楽窓 障子に当たらないよう寸法を確認してください。

○上下左右のたわみが下図の範囲内であることを確認してください。



○枠の 対角差が5mm以内であることを確認してください。

L1-L2 → 5mm以内



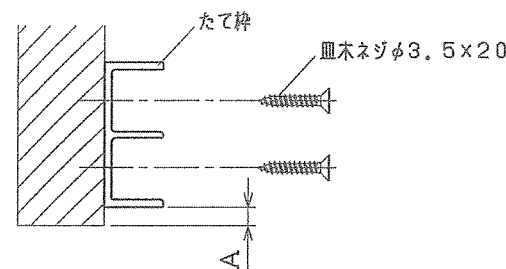
2. 枠の取付

W1000以下の場合 下の「W=1000以下の場合」に従って枠をはめ込んでください。

1. たて枠の取付

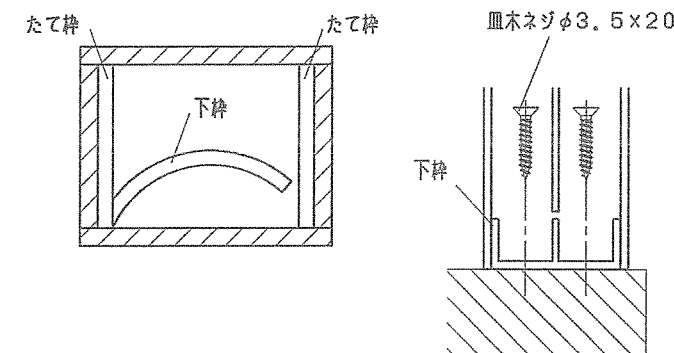
- たて枠は切欠きが大きい方が上となります。
- 左右のたて枠のA寸法が揃っていることを確認してください。

たて枠を木額縁に当てて、皿木ネジφ3.5×20でネジ止めします。



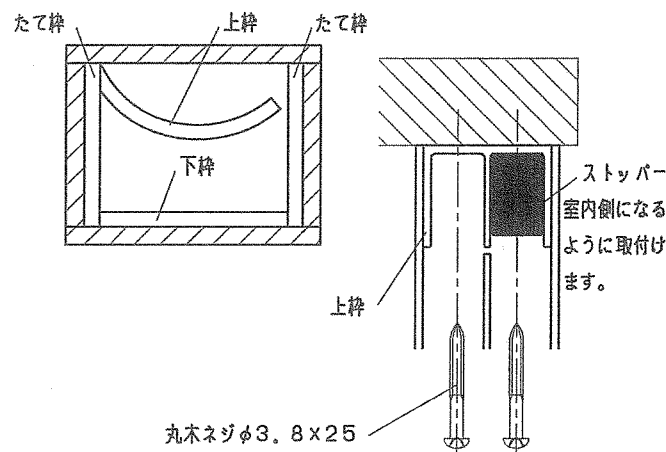
2. 下枠の取付

下枠をたわませながらたて枠の内タにはめ込み、皿木ネジφ3.5×20でネジ止めします。

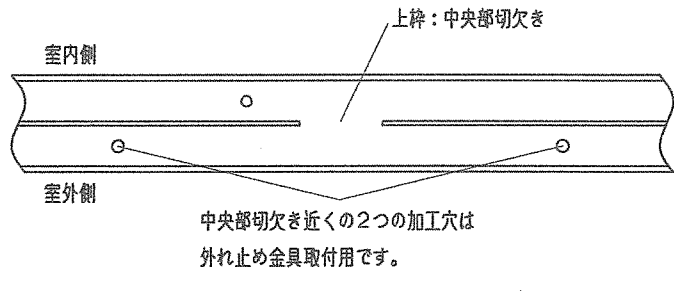


3. 上枠の取付

上枠をたわませながらたて枠の内タにはめ込み、丸木ネジφ3.8×25でネジ止めします。

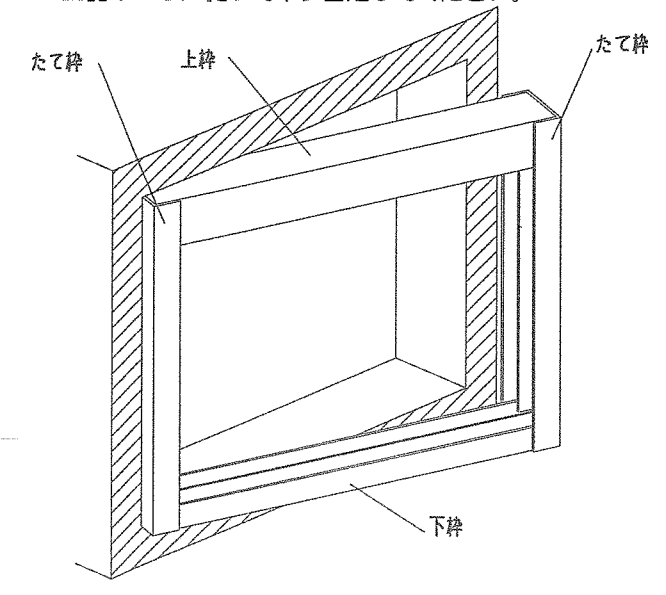


ポイント



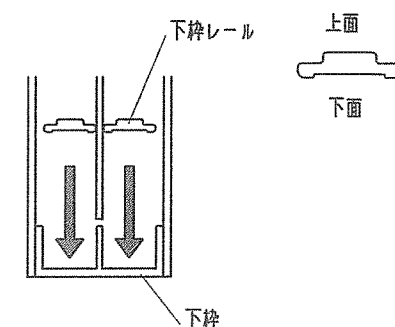
W=1000以下の場合

上下枠をたわませてはめ込むことが出来ません。たて枠、上枠、下枠を仮組みして開口部にはめ込みます。上記1~3に従ってネジ固定してください。



4. 下枠レールの取付

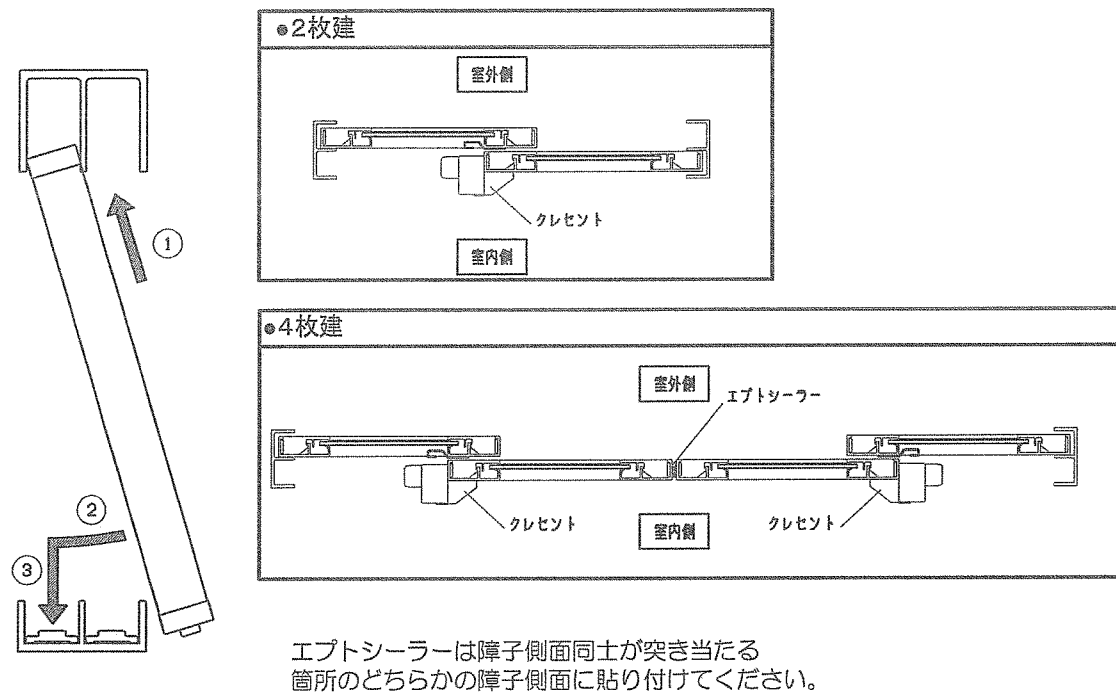
ネジ固定した下枠の溝に下枠レールをはめ込みます。



下枠レールは固定せず、下枠の溝に落とし込む事で枠の取付けは完了です。

5. 障子の建て込み

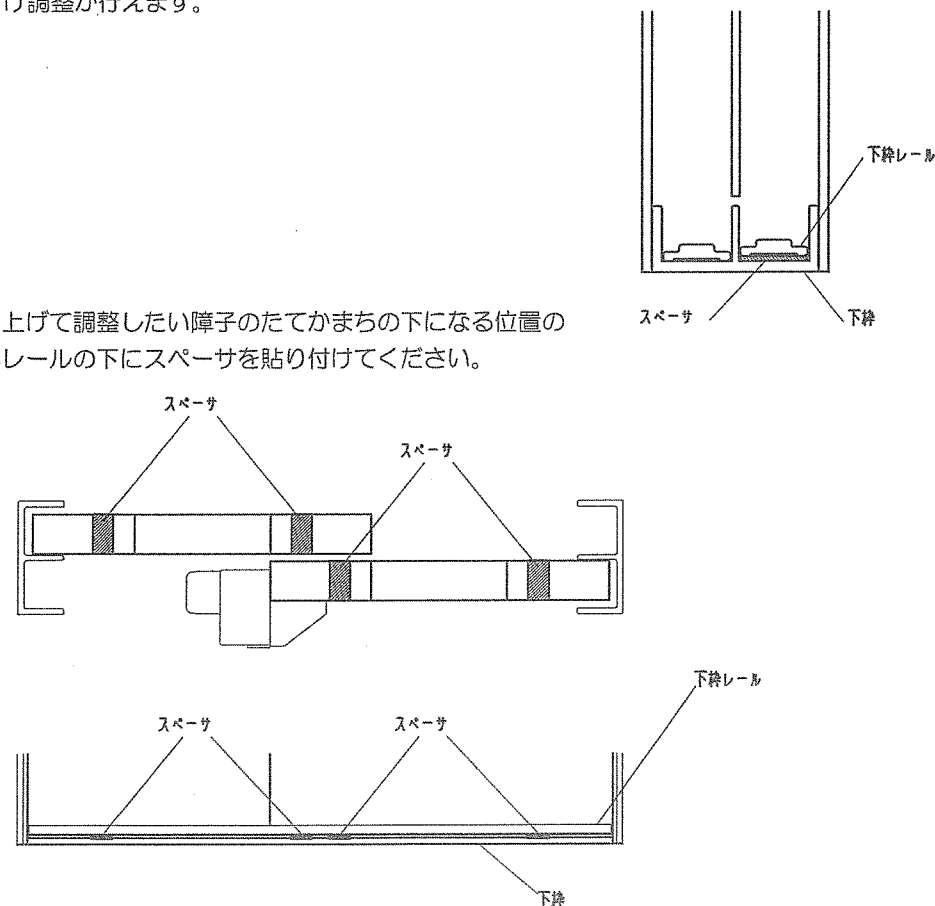
室内側より外障子、内障子の順番で上下ケンドンにて建て込みます。



6. 調整

下枠と下枠レールの間にスペーサを入れる事で建付け調整が行えます。

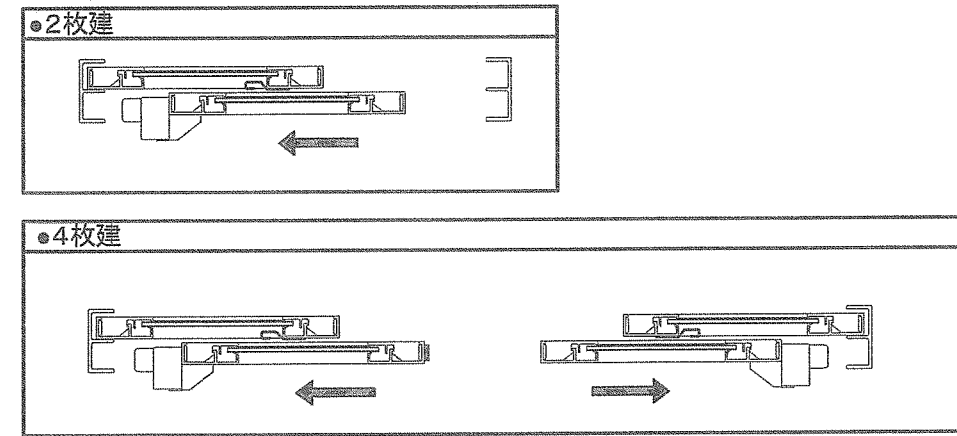
上に上げて調整したい障子のたてかまちの下になる位置の下枠レールの下にスペーサを貼り付けてください。



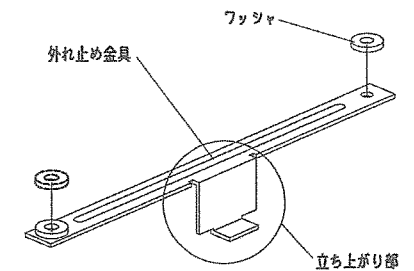
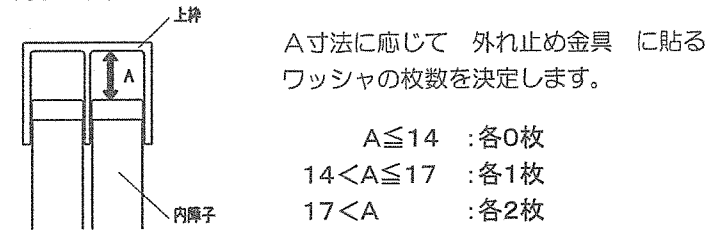
上図はスペーサを貼り付ける位置の図です。すべての箇所に入れる必要はありません。

7. 外れ止め金具の取付

1) 2枚建は障子を左に、4枚建は左右に寄せます。



2) 上枠と内障子上端とのチリ寸法 A を測ります。



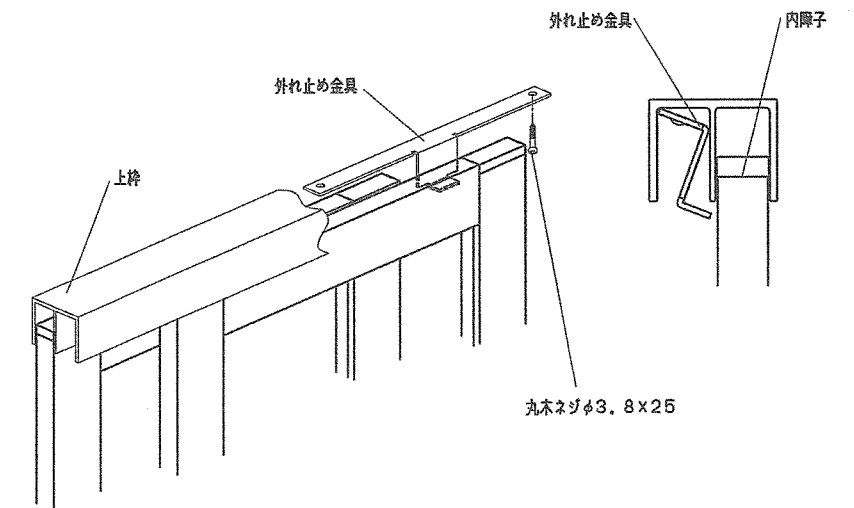
3) 外れ止め金具を上枠の外障子側溝と外障子の間に差し込みます。

外れ止め金具の立ち上がり部が中間レールの切欠き加工にはまるようにセットします。

外れ止め金具を丸木ネジφ3.8×25で固定します。

障子を反対側に寄せて、外れ止め金具の反対側もネジ固定します。

2) で必要となったワッシャと一緒に取付けます。



8. クレセントの調整

取付け完了後、クレセントの作動を確認してください。掛かりが悪い場合は、以下の要領で調整をおこなってください。

- 1) プラスドライバーでネジをゆるめ、クレセントを上下に動かし調整します。
- 2) プラスドライバーでネジをゆるめ、クレセント受けを左右に動かし調整します。
- 3) 調整後はしっかりネジを締めてください。

